

令和6年度 宝塚市役所周辺(シビックゾーン)の魅力向上に向けた サウンディング型市場調査 結果概要

本市では、宝塚市役所周辺（シビックゾーン）の魅力向上に向けて、民間事業者の皆さまから様々なアイデアや意見等をお聞きし、官民連携事業の可能性の確認や公募に向けた検討に活かすためにサウンディング調査を実施しました。

事前説明会、書面による提案提出などを経て、計 10 者の民間事業者と対話を行いました。

1 実施概要

実施事項	実施スケジュール	参加事業者数
事前説明会	令和 7 年 5 月 12 日	18 者
対話	令和 7 年 7 月 14 日～30 日	10 者

2 対話参加者のおもな業種

建設業、建物メンテナンス業、公園管理事業、人材アウトソーシング業、スポーツ施設や駐車場等の特定の施設の運営業 等

1.2 提案の概要

ア) 管理・利活用に関する提案

- * 末広中央公園、市役所前ひろば、中庭ひろば・市役所ロータリーなどのオープンスペースと市役所内駐車場や末広中央公園駐車場に関して、それらを一体的に運営・活用したマルシェや体験プログラムの提供などにより、日常的に人が集まる場所とする提案がありました。
- * 武庫川河川敷緑地について、河川の増水に対する懸念はあるものの、イベント等には有効に活用できるという意見がありました。
- * スポーツセンターについて、現施設を活用しながら、さらにシビックゾーン内の各施設や武庫川河川敷緑地、民間スポーツ施設にもネットワークを広げて活用するなどの提案がありました。
- * 市役所本庁舎・第 2 庁舎、教育総合センター等の建物内の活用の提案は少なかったものの、建物の維持管理業務については、個別に発注するよりも、できるだけ一括とする方がコストダウンが図れるという意見がありました。

イ) 施設整備・再整備に関する提案

- * 末広中央公園でのカフェや休憩所兼パークセンター（管理事務所）の整備、市役所内駐車場や末広中央公園駐車場の立体化などの意見がありました。

- * 市役所前ひろばや武庫川河川敷緑地をより一層活用するために、電気・給排水等のインフラ設備を追加する提案もありました。また、利用者のニーズによるが、各施設の部分的な改修は可能との意見もありました。

3 その他の留意事項、市に対して求めること（意見）

- * 今回のサウンディングを踏まえて、市がシビックゾーン全体の方針や計画、目指す姿を示すことで、事業者はより具体的な提案を出せるようになるだろう。
- * シビックゾーンだけでは魅力向上の範囲に限られるため、宝塚駅周辺等も一体的に取り組むべき。
- * 建物とひろばなどのオープンスペースでは、維持管理や運用に関するノウハウや体制が全く異なるため、一体的に取り組むべきではない。
- * 末広中央公園は、カフェの出店希望がある。
- * 末広中央公園は、電気設備があれば、大規模なイベントの開催が可能。
- * 末広中央公園は、日影が足りない。
- * 末広中央公園側に駐車場の増設が必要。
- * 老朽化したスポーツセンターのプールの維持管理は、難しい。
- * 末広体育館は、空調整備が無く、老朽化も進んでいるため、維持管理と運営ともに負担が大きい。
- * 公民館は、利用の制約が多いため活用が難しい。
- * ひろばは、何をする場所か想定されておらず、活用が難しい。
- * 全体として、今の利用状況を考えると大きな設備投資は難しい。
- * 全体として、商業的には魅力を感じない。
- * 管理事務所が欲しい。

4 今後の予定（見込み）

今回のサウンディングで民間事業者の皆様からいただいたご意見を参考に、シビックゾーンの今後のあり方についての検討を進めて参ります。

令和7年度	シビックゾーンの今後のあり方についての市の考えを整理 (この段階で、事業化に向けた詳細サウンディングを実施する可能性があります)
令和8年度頃	シビックゾーンでの事業化に向けた検討
令和9年度頃	シビックゾーンでの官民連携事業に向けた事業者公募